

さかえまち ちく
栄町地区てらまち
寺町のまちなみ

所在地：洲本市 栄町



寺町のまちなみ（南向き）

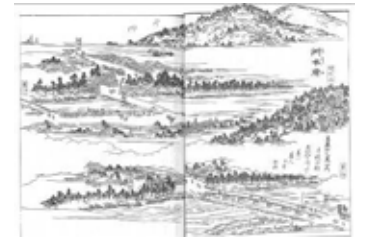


寺町のまちなみ（北向き）



江國寺

出典：一般社団法人淡路島観光協会 HP



淡路國名所絵図「洲本府」

洲本市栄町の寺町界隈は、江國寺、専称寺など多数の寺院が軒を並べています。

江國寺は、江戸時代、藩主蜂須賀家の筆頭家老であった稲田家の菩提寺です。稲田家は、蜂須賀家の草創期から仕え、阿波と淡路に併せて約一万五千石という大名並みの石高を有したほどの家格でした。しかしながら、明治2年（1870）に稲田家と阿波藩の間で起きた「庚午事変」によって、多くの人命が失われました。江國寺門前には、稲田家家臣の霊を慰める招魂碑が建てられ、本堂裏には、稲田家代々や家臣の墓があります。

洲本市の中心市街地にありながら、城下町の町並みや江戸時代から明治時代にかけての歴史を感じることができる通りです。

- 【景観の特徴】
- 自然がつくりだす景観
 - ✓ 歴史がつくりだす景観
 - 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本 IC から、国道 28 号、県道 76 号線を南下。車で 15 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図